



佐久総合病院

急性期から回復期まで対応する中規模病院



佐久医療センター

高度・急性期医療に特化した地域の基幹病院



小海分院・小海診療所

地域医療の最前線を支える小規模病院と診療所

佐久総合病院は、1945年に故若月俊一名誉総長が赴任して以来、医療・保健・福祉を通じて地域づくりへ貢献することを理念に活動し、まさに地域医療を実践してきました。

その精神は今も変わらず、佐久総合病院グループ全体が一丸となり、地域の方々とともに、地域完結型医療の構築に向けて邁進しています。

各施設は、**共通の電子カルテシステムにより患者情報を共有**しているため、スムーズな連携が可能

佐久医療センター

一般	372床
EICU	20床
GICU	16床
HCU	20床
NICU	6床
GCU	12床
感染症	4床
合計	450床

佐久総合病院

一般	166床
地域包括ケア	40床
精神	70床
人間ドック	33床
合計	309床

小海分院

一般	50床
療養	49床
合計	99床



佐久総合病院

総合診療専門研修プログラム

プログラムのポイント

- 地域医療の最前線であり続ける長い歴史
- 外来－病棟－在宅など継続的ケアのシームレスな研修
- 多様な医療機関で学ぶ包括的地域ケア
- 経験も感性も豊かな指導医とスタッフ
- 国際保健医療の取り組み



総合診療の真髄を学び 地域医療の心髄を知る

例

3年次

4年次

5年次

総合診療科研修
(6ヶ月以上)内科研修
(12ヶ月)小海分院・診療所研修
(12ヶ月以上)小児科研修
(3ヶ月)救急科研修
(3ヶ月)選択研修
(個別に相談)

中規模病院である佐久総合病院本院で総合診療病棟・総合外来（初診、救急車対応含む）・救急当直・健診・訪問診療・研修医教育などを行います。臓器別専門という視点だけでは解決できない様々な身体的問題や心理社会的問題を抱えた方への診療を通して、総合的能力が習得できます。

中山間地域の小規模病院である小海分院で、病棟・外来・訪問診療・当直・施設巡回などを行います。小海診療所や南佐久地域にある国保診療所の地域医療・地域活動の現場に触れ、診療所医師に必要な能力が習得できます。

外部講師を招いたワークショップなど、勉強会も充実

- ・ポートフォリオ検討会（月1回）
- ・医学教育アドバイザー
前佐賀大学総合診療科教授 小泉俊三先生
東京大学医学教育国際研究センター 大西弘高先生
- ・身体診察ワークショップ（年1回）
大阪医科大学総合診療科 鈴木富雄先生
- ・感染症セミナー（年1回）
国立国際医療研究センター 大曲貴夫先生 ほか
- ・EBMワークショップ（年1回）
社会福祉法人聖母会聖母病院 南郷栄秀先生
- ・信州GIMカンファレンス（年2回）
信州大学や諏訪中央病院と共同開催

当プログラムでは、**病棟で受け持った患者さんを退院後に自分で訪問診療**するなど、シームレスな研修が可能です！修了者は、地域の診療所での家庭医や病院総合医だけでなく、臓器別専門医や大学院への進学など、**全国各地の多様なフィールドで活躍**しています。

専攻医 スタッフ医師 募集中！

まずは気軽に見学から！

